

白山ゾーン

白山手取川ジオパーク最高峰の白山を含み、最も南に位置しています。白山手取川地域の水の源となる大量の雪が降り積もり、**水の旅が始まる場所**と言えます。

白山は**活火山**であり、**非常に崩れやすい大地**でもあるため、現在の**石の旅が始まる場所**ともなり、地域一帯にもたらす影響が大きいところです。また、火山活動がもたらした地形の複雑さや大量の雪などは、**動植物の多様性**にもつながっています。雄大な白山の姿は、**周辺地域に暮らす人々にとって、今も昔も象徴的な存在**です。

このゾーンは白山手取川ジオパークの源であり、**水の旅と石の旅が始まり、還る場所**、そして、**すべての地域と結びつきがある場所**です。

咲き誇る多彩な高山植物

ジオ **エコ** ヒト



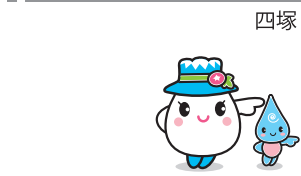
ハクサンフクロ



ハクサンコザクラ

白山禅定道と様々な遺構

ジオ **エコ** ヒト

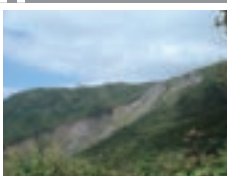


四塚



土砂災害と砂防施設

ジオ **エコ** ヒト



柳谷導流落差工



別当大崩れ

寒冷地域に見られる地形

ジオ **エコ** ヒト

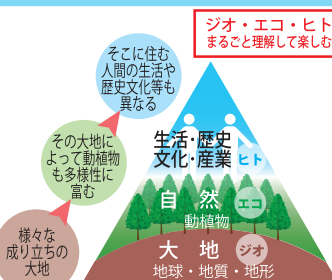


周水河地形（階状土）



ジオパークとは？

「大地の物語（ジオ）」、「自然（エコ）」、そしてそれらと私たちの「生活、歴史、文化、産業（ヒト）」との関わりを学び、楽しむ場所です。



ジオパークの考え方



白山手取川ジオパークの物語

テーマ 山ー川ー海そして雪
いのちを育む水の旅

日本海から白山へもたらされる大量の雪・雨（水）は、手取川を経て日本海に戻ります。その水の旅の中には、過去から続く石の旅も見られます。

水の旅と石の旅



アクセス



- 北陸自動車道白山ICから別当出合まで約110分
- 北陸自動車道小松ICから別当出合まで約110分
- 北陸自動車道福井北ICから別当出合まで約110分



白山火山

白山手取川ジオパーク



山ー川ー海そして雪 いのちを育む水の旅

火山活動の名残

ジオ **エコ** ヒト

大汝峰からみる剣ヶ峰（左の峰）、御前峰（右の峰）、翠ヶ池



撮影：平松良浩

柱状節理



ゆきママとしずくちゃん
白山手取川ジオパークイメージキャラクター

問い合わせ

白山手取川ジオパーク推進協議会
〒924-8688 石川県白山市倉光二丁目1番地
TEL : 076-274-9564 / FAX : 076-274-9546
E-mail : geopark@city.hakusan.lg.jp /
HP: http://hakusan-geo.main.jp/



白山火山

白山は約 40 ～ 30 万年前に活動を始めた火山で、噴火場所は何度か変わり、今から約 4 ～ 3 万年前に現在の山頂部周辺で活動を始めました。その間火山活動と風化・浸食が何度も繰り返され、現在の山の形ができました。御前峰 (2,702m)、剣ヶ峰 (2,677m)、大汝峰 (2,684m) は白山三主峰と呼ばれ、溶岩など火山活動の噴出物で構成されます。最も新しい噴火は 1659 年で、活火山に分類されています。山頂付近に残る火山活動の痕跡に、白山火山を感じることができます。

1 火口湖群



翠ヶ池

山頂付近には、翠ヶ池、紺屋ヶ池、千蛇ヶ池などの火口湖があります。これは噴火口に水がたまったものです。



山頂付近図



2 不動滝



中飯場付近から見られる不動滝は、白山の溶岩流の断面にかかる滝です。断面には、溶岩が冷やされたときにできる柱状の割れ目（柱状節理）が発達しています。

3 黒ボコ岩



弥陀ヶ原では、火砕流によって山頂付近から運ばれてきたと考えられるパン皮状火山弾を見ることができます。表面には冷却されたときにできたパン皮状のひび割れが多くあります。

4 トンビ岩



トンビ岩コース沿いには、空に突き出すような形をしたトンビ岩があります。室堂周辺から南竜ヶ馬場に流れ出た溶岩流の溶岩堤防の一部であると考えられます。溶岩堤防は、溶岩流の両端部分にできた高まりです。

5 手取層群の礫



砂防新道沿いの十二曲り下側には、手取層群の礫があります。白山火山は、その山体すべてが火山噴出物からなるわけではなく、標高 2,000m 付近まで河川堆積物を主体とする手取層群などが分布しています。

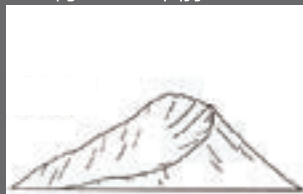
「噴火の主な歴史」

1. 数万年前



現在の山頂部を中心として噴火活動が始まり、成層火山が形成されました。

2. 約 4400 年前



山頂部が東側に大きく崩れました。

3. 約 2200 年前



崩壊した跡地に溶岩が噴出し、その後、剣ヶ峰ができました。

4. ～歴史時代



山頂部の凹地を中心に、噴火活動が続きました。翠ヶ池は、この時期の噴火活動によってできた火口湖です。

白山自然ガイドマニュアル（石川県白山自然保護センター資料、2000）一部改編